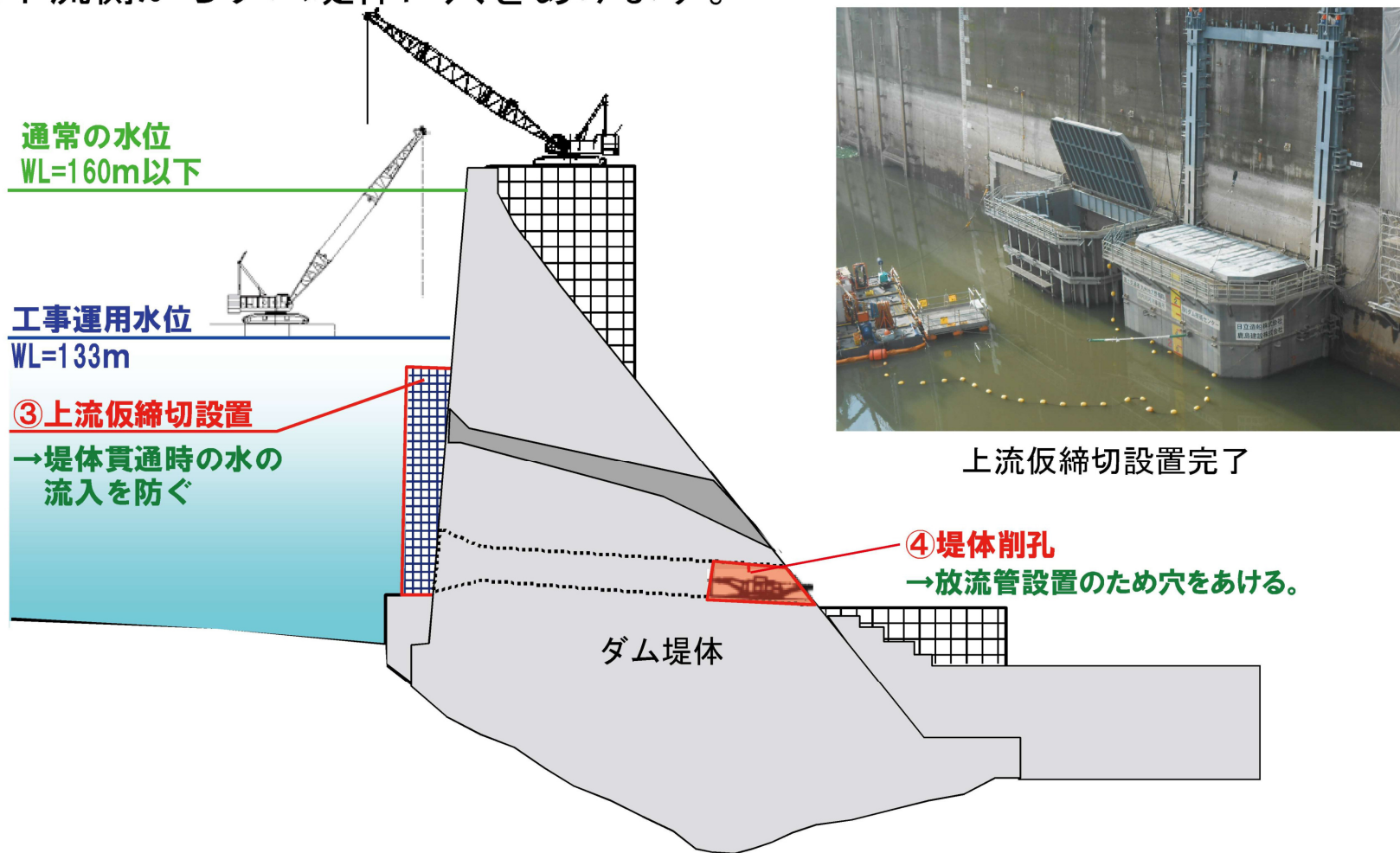


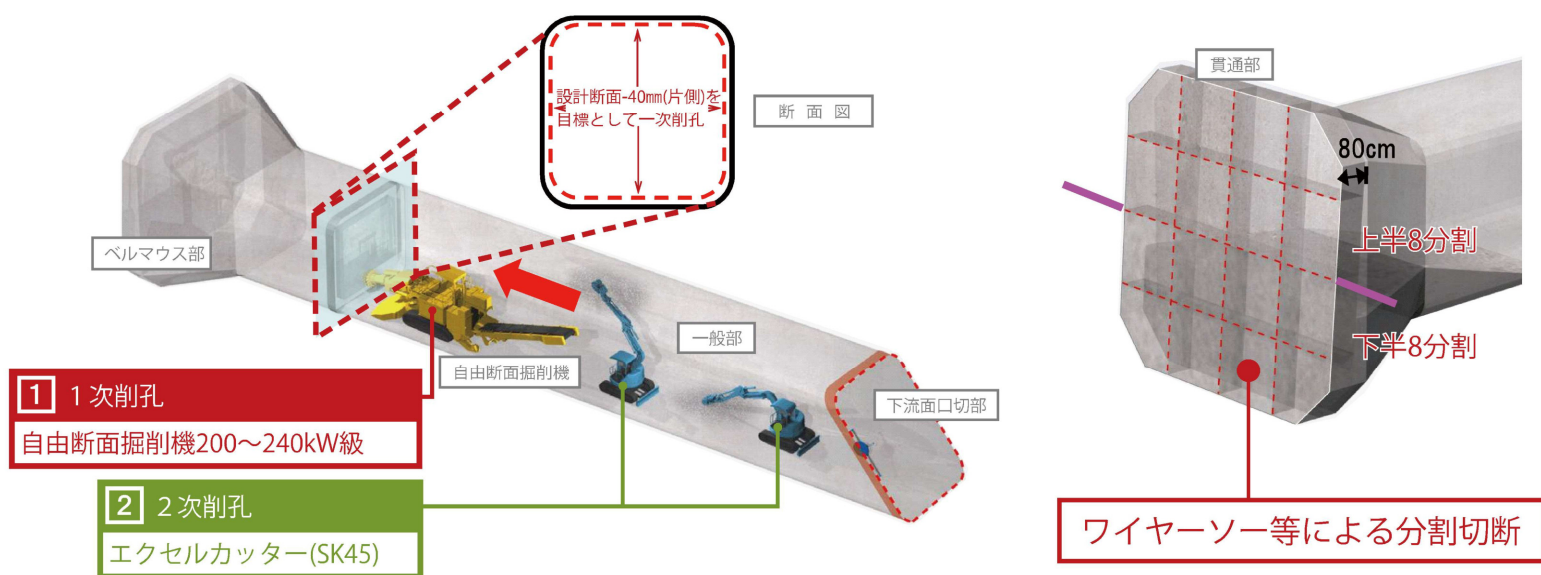
日本最大規模である堤体削孔(放流管・発電管)工事の進め方

STEP2 (③上流仮締切設置、④堤体削孔)

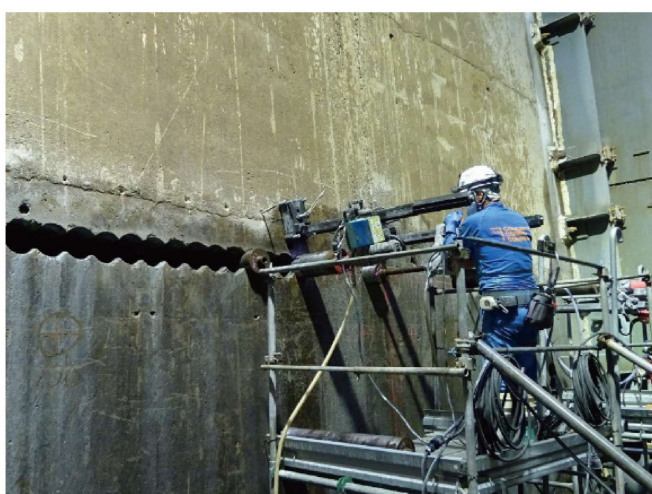
堤体削孔により上流から水が入ってくるのを防ぐと共に、作業する人の安全や工事の品質を保つための上流仮締切を設置します。そして、いよいよ放流管設置のために、下流側からダム堤体に穴をあけます。



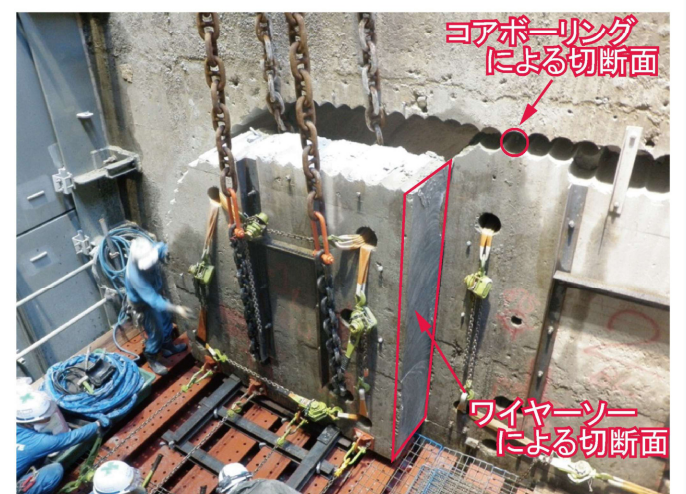
削孔精度の確保と振動を減らす対策として、2段階に分けダム堤体に穴を空けます。貫通部は、コンクリート剥落防止や放流管・取水管等の設置に伴う高精度な施工が求められるため、ワイヤーソー等による分割切断施工が行われます。



2次削孔状況



分割切断状況



吊り出し状況